

## 産業廃棄物処理計画書

平成 5 年 6 月 21 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県荒尾市増永 1 8 5 0

氏名 三光株式会社 荒尾工場  
取締役専務執行役員工場長 角町博記  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

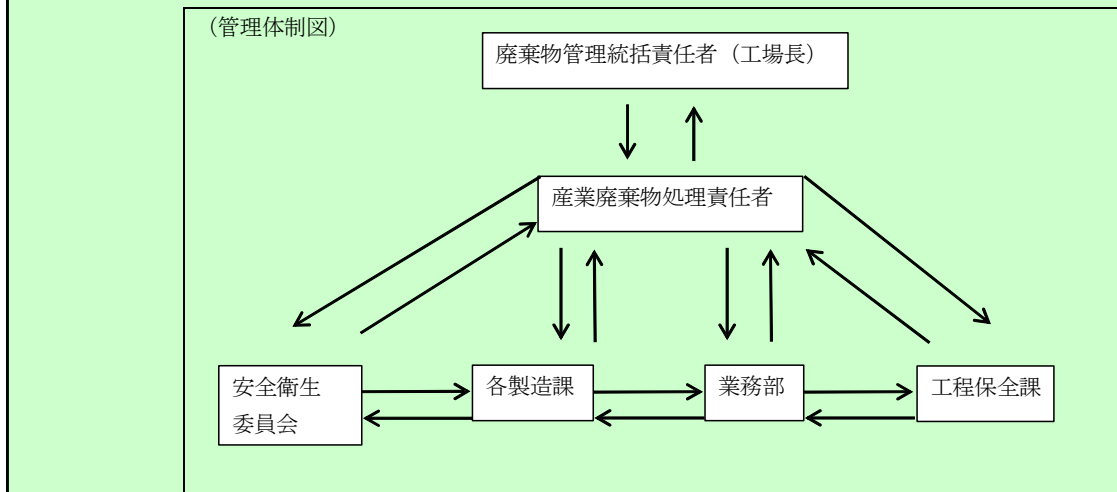
電話番号 0968-62-1135

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三光株式会社 荒尾工場
事業場の所在地	熊本県荒尾市増永 1 8 5 0
計画期間	平成 5 年 4 月 1 日 から 平成 6 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	その他の有機化学品製造業 [ 1 6 3 9 ]
②事業の規模	工場の売上げとしては計上無し
③従業員数	9 2 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 ( 4 年度 ) 実績】									
産業廃棄物の種類	汚泥 (有機性汚泥)	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸	
排出量	368.01 t	160.33 t	41.39 t	239.66 t	8.51 t	1.10 t	3.07 t	0.31 t	
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
排出量	101.32 t	2.79 t							

(これまでに実施した取組)

一般産業廃棄物の内、自社中間処理前の有機性汚泥が約96%を占めており、この削減が第一の課題であり、現状廃水中のBODを減じることで余剰汚泥の発生量を削減する対策を実施しています。

【目標】									
産業廃棄物の種類	汚泥 (有機性汚泥)	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸	
排出量	350.00 t	150.00 t	40.00 t	230.00 t	8.00 t	1.00 t	3.00 t	0.20 t	
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
排出量	80.00 t	2.00 t							

(今後実施する予定の計画)

令和4年度はコロナの影響もあり生産量が大幅に減少し、廃棄物量も大幅な減少となった。しかし、令和5年度は例年通りの生産量に戻りつつあり、廃棄物もそれに比例し増加することが予想される。これらを考慮し、製造方法の改良等により出来るだけ廃棄物を削減する対策を実施する予定です。

産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

製造により発生した廃水等の自社活性汚泥処理施設で処理できる廃棄物は自社処理を実施し、発生した有機性汚泥は自社で脱水処理後廃棄物処理を依頼

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

上記以外では現状計画はありません。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（4年度）実績】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
産業廃棄物の種類	汚泥（有機性汚泥）								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
産業廃棄物の種類	汚泥（有機性汚泥）								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（4年度）実績】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
産業廃棄物の種類	汚泥（有機性汚泥）								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	11,645.51	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
廃水中のBOD削減									
【目標】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
産業廃棄物の種類	汚泥（有機性汚泥）								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	11,600.00	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
廃水中のBOD削減継続と製造方法改良による廃棄物削減									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（4年度）実績】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
①現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

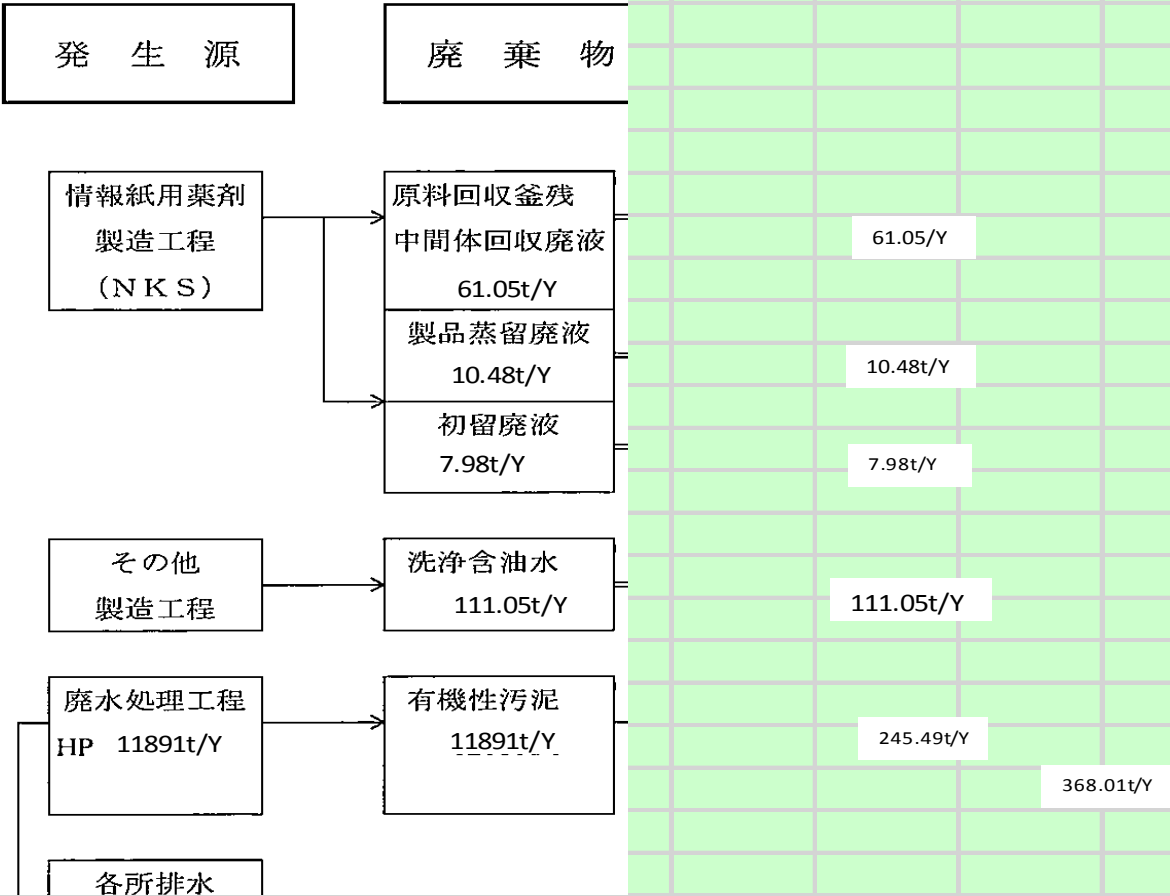
【前年度（4年度）実績】		汚泥（有機性汚泥）	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸
①現状	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	368.01 t	160.33 t	41.39 t	239.66 t	8.51 t	1.10 t	3.07 t	0.31 t
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	368.01 t	127.41 t	41.39 t	239.66 t	8.51 t	1.10 t	3.07 t	0.31 t
	再生利用業者への処理委託量	t	32.92 t	t	t	t	t	t	t
①現状	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず						
	全処理委託量	101.32 t	2.79 t	t	t	t	t	t	t
①現状	優良認定処理業者への処理委託量	29.05 t	2.79 t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	72.27 t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
<p>有機性汚泥に関しては自社脱水処理量を増やし委託量削減を実施          廃油に関しては製造方法改良により蒸留釜残などの発生量を削減          又処理委託に関しては出来るだけ優良認定処理業者を選んで依頼を実施</p>									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥(有機性汚泥)	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	がれき類	廃酸	
	全処理委託量	350.00 t	150.00 t	40.00 t	230.00 t	8.00 t	1.00 t	3.00 t	0.20 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	350.00 t	120.00 t	40.00 t	230.00 t	8.00 t	1.00 t	3.00 t	0.20 t	
	再生利用業者への処理委託量		30.00 t							
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	汚泥	金属くず							
	全処理委託量	80.00 t	2.00 t							
	優良認定処理業者への処理委託量	30.00 t	2.00 t							
	再生利用業者への処理委託量	50.00 t								
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	<p>有機性汚泥に関しては製造方法改良等により廃水中に含まれるBODの更なる削減を検討中          廃油、その他の廃棄物に関しては引き続き製造方法改良により蒸留工程等で発生する釜残等の廃棄物発生量削減を検討中          処理委託に関しては今後も優良認定処理業者を中心に依頼実施予定</p>									
※事務処理欄										

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙. 1



0t/Y

122.52t/Y

0t/Y

5.61t/Y

5.61t/Y

1.83t/Y

1.83t/Y

360.48t/Y

360.48t/Y

(R.4年度実績)

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	三光株式会社 荒尾工場 取締役専務執行役員工場長 角町博記	提出者の住所	熊本県荒尾市増永 1850
事業場の名称	三光株式会社 荒尾工場	事業場の所在地	熊本県荒尾市増永 1850
内容年度	平成 5 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量  A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量  B	うち熱 回収量  C	自己中間 処理 減量化量  D	自己最終 処分量  E	全処理 委託量  F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量  G	再生利用 業者への 処理 委託量  H	熱回収 認定業者 への処理 委託量  I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量  J
汚泥(有機性汚泥)	現状	368.01	0.00	0.00	11,645.51	0.00	368.01	368.01	0.00	0.00	0.00
	計画	350.00	0.00	0.00	11,600.00	0.00	350.00	350.00	0.00	0.00	0.00
廃油	現状	160.33	0.00	0.00	0.00	0.00	160.33	127.41	32.92	0.00	0.00
	計画	150.00	0.00	0.00	0.00	0.00	150.00	120.00	30.00	0.00	0.00
廃アルカリ	現状	41.39	0.00	0.00	0.00	0.00	41.39	41.39	0.00	0.00	0.00
	計画	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	40.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック	現状	239.66	0.00	0.00	0.00	0.00	239.66	239.66	0.00	0.00	0.00
	計画	230.00	0.00	0.00	0.00	0.00	230.00	230.00	0.00	0.00	0.00
木くず	現状	8.51	0.00	0.00	0.00	0.00	8.51	8.51	0.00	0.00	0.00
	計画	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.00	8.00	0.00	0.00	0.00
ガラスくず	現状	1.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1.10	1.10	0.00	0.00	0.00
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
がれき類	現状	3.07	0.00	0.00	0.00	0.00	3.07	3.07	0.00	0.00	0.00
	計画	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00
廃酸	現状	0.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31	0.31	0.00	0.00	0.00
	計画	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00
汚泥	現状	101.32	0.00	0.00	0.00	0.00	101.32	29.05	72.27	0.00	0.00
	計画	80.00	0.00	0.00	0.00	0.00	80.00	30.00	50.00	0.00	0.00
金属くず	現状	2.79	0.00	0.00	0.00	0.00	2.79	2.79	0.00	0.00	0.00
	計画	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	現状	926.49	0.00	0.00	11,645.51	0.00	926.49	821.30	105.19	0.00	0.00
	計画	864.20	0.00	0.00	11,600.00	0.00	864.20	784.20	80.00	0.00	0.00